

## AQボンドSP

### 【禁忌・禁止】

本材又はメタクリル酸エステル系モノマー、アクリル酸エステル系モノマー、アセトンに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと(使用上の注意の項参照)。

### 【形状・構造及び原理等】

#### 1.形状

以下の構成品があり、記載の成分を含有します。

構成品	性状	組成
ボンド	液体	アセトン、メタクリル酸エステル類(4META、その他)、アクリル酸エステル類、水、その他
キャタスポンジ	粉末	芳香族アミン、芳香族スルフィン酸塩

付属品：ダッペンディッシュ(V型ダッペン)

#### 2.構造

本品は液体及びスポンジに担持された粉末である。

#### 3.原理

光照射すると、液成分のモノマーが重合反応して、硬化する。

### 【使用目的又は効果】

象牙質を含む窩洞・欠損への接着に用いる。

### 【使用方法等】

#### 1.歯科充填用コンポジットレジンの充填修復

##### ①歯面処理

通法に従って、窩洞形成を行います。

エナメル質が多い窩洞の場合は、市販の歯科用エッチング材を歯面に塗布し十分に水洗、乾燥します。市販のエッチング材を使用する場合は、各製品の「添付文書」に従って行ってください。

##### ②歯面塗布

a.付属のV型ダッペンにキャタスポンジを1個取り出し、その上にボンドを1～2滴滴下し、キャタスポンジでボンドを攪拌・混合します。

注意：V型ダッペンに滴下したボンドは3分以内に使用してください。

他のダッペンを使用すると揮発が速く性能が損なわれるおそれがあるため、速やか(1分以内)に使用してください。

b.混合液を歯面に付着しないように注意しながら歯面に塗布し、塗布面を10～20秒間は湿潤状態を保ってください。

c.塗布液が飛散ないようにバキュームで吸引しながら、5～10秒間強くエアブローします。

##### ③光重合硬化

可視光線照射器にて光照射し、硬化させます。光照射は下記の条件を目安に行います。

種類	照射時間
ハロゲン系照射器	3秒
キセノン系(高出力)照射器	3秒
発光ダイオード(高出力LED)照射器	3秒

※キセノン系照射器を使用する場合は3秒を越す連続した光照射を行わないこと。

##### ④コンポジットレジン充填

コンポジットレジンを充填して硬化させます。硬化後、通法に従って仕上げ研磨等を行ってください。コンポジットレジン使用に当たっては、各製品に付属の「添付文書」に従ってください。

#### 2.間接修復法の前処理としてのシーリング及び根面露出等の処置

##### ①歯面処理

処置する歯面の清掃と乾燥を行います。

##### ②歯面塗布

a.付属のV型ダッペンにキャタスポンジを1個取り出し、その上にボンドを1～2滴滴下し、キャタスポンジでボンドを攪拌・混合します。

注意：V型ダッペンに滴下したボンドは3分以内に使用してください。

他のダッペンを使用すると揮発が速く性能が損なわれるおそれがあるため、速やか(1分以内)に使用してください。

b.混合液を歯面に塗布し、塗布面を10～20秒間は湿潤状態を保ってください。

c.塗布液が飛散ないようにバキュームで吸引しながら、5～10秒間強くエアブローします。

##### ③光重合硬化

可視光線照射器にて光照射し、硬化させます。光照射は前記で示した照射時間を目安に行ってください。

##### ④低粘度コンポジットレジン塗布

低粘度の光重合型の歯科コンポジットレジン歯面に薄く塗布して、硬化させた後、表層の未重合層を除去します。

コンポジットレジン使用に当たっては、各製品に付属の「添付文書」に従ってください。

### 【使用方法に関連する使用上の注意】

1)市販の歯科用エッチング材は、象牙質にはできるだけ付着させないようにすること。シリカを含有したエッチング材は、接着強度が低下するので、使用しないこと。

2)キャタスポンジには重合開始剤が含まれている。ボンドは必ずキャタスポンジでかき混ぜること。他のスポンジを使用すると接着性能を発揮しない。

3)ボンド容器のノズルとキャタスポンジは直接接触させないこと。

4)使用後はすぐに閉栓すること。

### 【使用上の注意】

#### ※1)使用注意

①他の製品と混合して使用しないこと。

②窩洞が深いときは、水酸化カルシウム製剤で覆髄処置を行い、歯髄を適切に保護すること。

③照射光は直視を避けて、遮光眼鏡等を使用すること。

④ボンドは可燃性である。火気の近くで使用したり、火気の近くに置かないこと。

⑤ボンドはアセトンを約40%含有している。取扱中にこぼさないこと。使用する際は周囲の換気を良くし、揮発したアセトンの蒸気を吸入しないようにすること。高濃度の蒸気を多量に吸入すると頭痛の恐れがあるので、十分な換気がなされている場所で使用すること。高濃度の蒸気を多量に吸入した場合は、新鮮な空気のある場所に移動すること。

⑥使用中、水洗中に誤飲させないこと。万一、誤飲させた場合は、うがいをさせ、必要に応じて医師の診断を受けさせること。

⑦感染防止のためキャタスポンジは使い捨てのこと。

#### 2)重要な基本的注意

①本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、かぶれ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

②本材又はメタクリル酸エステル系モノマー、アクリル酸エステル系モノマー、アセトンに対する過敏症の既往歴のある術者は、手袋等を用いて直接本材に触れないようにすること。特に未硬化物の接触はさけること。また本材の使用により過敏症状を起こした場合には医師の診断を受けること。

なお、医療用(歯科用)手袋は、本材の直接的接触を防ぐが、一部のモノマー、有機溶媒が短時間のうちに手袋素材を浸透することが知られているので、本材が付着した場合は直ちに手袋を捨て、石鹸を使用して流水で手を十分洗浄すること。

③口腔粘膜や皮膚に付着させたり、目に入らないように注意すること(ラバーダムの使用が望ましい)。付着した場合は、すぐにアルコール綿等で拭いた後、多量の流水で洗浄すること。本材が接触した歯肉や粘膜は白っぽくなったり、水疱、潰瘍等の症状が生じることがあるが、通常、数日～2週間程度で回復する一過性のものである。改善が認められない場合は、医師の診断を受けさせること。炎症を起こした部位にはブラッシング等の物理的刺激を与えないように注意すること。万一、目に入った場合は、すぐに多量の流水で洗浄し、必要に応じて眼科医の診断を受けさせること。

④使用するにあたっては、患者の個人差も考慮し、症例に適合するかどうかを判断して使用すること。

3) 不具合・有害事象

本材の使用に伴い、発疹、皮膚炎等の過敏症状が発生することがあります。

**【保管方法及び有効期間等】**

[保管方法]

- \* ・ボンドは火気厳禁のこと。
- \* ・ボンド、キャスポンジは多湿、直射日光を避け、購入後は冷蔵庫で保管すること。
- ・歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

**\*\*[有効期間]**

2年7ヶ月

[使用期間]

本体に記載の使用期限\*までに使用すること。

[記載の使用期限は、自己認証(当社データ)による。]

※(例 ♪○○○○-△△は使用期限○○○○年△△月を示す。)

**\*\*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者：サンメディカル株式会社

(本 社) 住 所：〒524-0044 滋賀県守山市古高町571-2

電話番号：077-582-9980

フリーダイヤル：0120-418-303(FAX共通)

電話受付時間 月～金(祝日を除く)午前9:00～午後5:30

ホームページ：<http://www.sunmedical.co.jp>